漢磊科技股份有限公司及子公司
合併財務報告暨會計師核閱報告
民國 115 年及 114 年第二季
（股票代碼 3707）

公司地址：新竹縣寶山鄉創新一路 18 號 1 樓

電　　話：(03)577-9245

漢磊科技股份有限公司及子公司

民國 115 年及 114 年第二季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告書	4 ~ 6
四、　合併資產負債表	7 ~ 8
五、　合併綜合損益表	9
六、　合併權益變動表	10
七、　合併現金流量表	11 ~ 12
八、　合併財務報表附註	13 ~ 55
（一）　公司沿革	13
（二）　通過財務報告之日期及程序	13
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	14 ~ 15
（四）　重大會計政策之彙總說明	15 ~ 18
（五）　重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	18
（六）　重要會計項目之說明	18 ~ 38
（七）　關係人交易	38 ~ 41
（八）　質押之資產	42
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	42

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	42
(十一)重大之期後事項	42
(十二)其他	42 ~ 54
(十三)附註揭露事項	55
1.重大交易事項相關資訊	55
2.轉投資事業相關資訊	55
3.大陸投資資訊	55
(十四)部門資訊	55

會計師核閱報告

(115)財審報字第 26001167 號

漢磊科技股份有限公司　公鑒：

前言

漢磊科技股份有限公司及子公司（以下簡稱「漢磊集團」）民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之合併資產負債表，民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

除保留結論之基礎段所述者外，本會計師係依照中華民國核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

資誠聯合會計師事務所 PricewaterhouseCoopers, Taiwan
110208 臺北市信義區基隆路一段 333 號 27 樓
27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 110208, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686
www.pwc.tw

保留結論之基礎

如合併財務報表附註四(三)所述，列入上開合併財務報表之非重要子公司之同期間財務報表未經會計師核閱，其民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之資產總額分別為新台幣 115,633 仟元及新台幣 146,870 仟元，分別占合併資產總額之 0.78%及 1.10%；負債總額分別為新台幣 4,787 仟元及新台幣 4,111 仟元，分別占合併負債總額之 0.13%及 0.10%；其民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之綜合(損)益總額分別為新台幣(1,186)仟元、新台幣 5,145 仟元、新台幣(1,585)仟元及新台幣 2,378 仟元，分別占合併綜合(損)益總額之 14.91%、(2.55%)、1.53%及(0.58%)。採用權益法之投資係依據該等公司同期間自編未經會計師核閱之財務報表所編製。民國 115 年及 114 年 6 月 30 日採用權益法之投資餘額分別為新台幣 0 仟元及新台幣 0 仟元，分別占合併資產總額之 0.00%及 0.00%；民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日採用權益法認列之關聯企業(損)益之份額分別為新台幣 0 仟元、新台幣 40,670 仟元、新台幣 0 仟元及新台幣 40,696 仟元，分別佔合併綜合(損)益之 0%、(20.18%)、0%及(9.89%)。

保留結論

依本會計師核閱結果，除保留結論之基礎段所述非重要子公司之財務報表及採用權益法之投資公司之財務報表倘經會計師核閱，對合併財務報表可能有所調整之影響外，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達漢磊集團民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之合併財務狀況，民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併財務績效，暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日合併現金流量之情事。

資 誠 聯 合 會 計 師 事 務 所

會計師 李典易

謝智政

金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 1020028992 號
前行政院金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 0990042599 號

中 華 民 國 1 1 5 年 7 月 3 0 日

漢磊科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國115年6月30日及民國114年12月31日、6月30日

單位：新台幣仟元

	資產	附註	115年6月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年6月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 4,094,217	28	$ 4,005,711	31	$ 4,388,039	33
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	六(二)	3,201	-	-	-	-	-
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動	六(一)及八	14,231	-	14,231	-	664,231	5
1150	應收票據淨額	六(四)	9,995	-	9,235	-	8,077	-
1170	應收帳款淨額	六(四)	1,098,476	7	945,296	7	812,470	6
1180	應收帳款－關係人淨額	七	253,778	2	151,986	1	155,036	1
1200	其他應收款	六(二十八)	1,702,526	12	44,268	-	34,130	-
1210	其他應收款－關係人	七	3,938	-	5,953	-	6,120	-
1220	本期所得稅資產		16,235	-	16,631	-	7,828	-
130X	存貨	六(五)	898,807	6	958,647	8	1,154,653	9
1410	預付款項		209,388	1	176,040	2	139,269	1
1470	其他流動資產		4,244	-	17,728	-	7,616	-
11XX	**流動資產合計**		8,309,036	56	6,345,726	49	7,377,469	55
	非流動資產							
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	六(三)	-	-	756	-	4,550	-
1535	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動	六(一)及八	22,429	-	22,429	-	22,118	-
1600	不動產、廠房及設備	六(六)	5,771,186	39	5,680,296	44	5,136,423	39
1755	使用權資產	六(七)	505,092	4	519,840	4	529,365	4
1760	投資性不動產淨額	六(九)	54,573	-	127,196	1	129,294	1
1780	無形資產		35,289	-	37,917	1	44,132	-
1840	遞延所得稅資產		142,687	1	142,687	1	141,311	1
1900	其他非流動資產		2,848	-	2,867	-	2,893	-
15XX	**非流動資產合計**		6,534,104	44	6,533,988	51	6,010,086	45
1XXX	**資產總計**		$ 14,843,140	100	$ 12,879,714	100	$ 13,387,555	100

(續次頁)

漢磊科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國115年6月30日及民國114年12月31日、6月30日

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	115年6月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年6月30日 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(十)	$ 793,084	5	$ 493,192	4	$ 1,560,431	12
2120	透過損益按公允價值衡量之金融負債－流動	六(十)	-	-	1,358	-	-	-
2130	合約負債－流動	六(十八)	58,954	1	58,302	1	79,374	1
2170	應付帳款		487,965	3	424,644	3	385,144	3
2180	應付帳款－關係人	七	568	-	297	-	770	-
2200	其他應付款	六(十一)	786,680	5	777,682	6	810,655	6
2220	其他應付款項－關係人	七	3,021	-	809	-	105	-
2230	本期所得稅負債		68,511	1	4,837	-	4,319	-
2280	租賃負債－流動		25,377	-	36,656	-	38,551	-
2399	其他流動負債－其他		136,416	1	130,469	1	193,145	1
21XX	**流動負債合計**		2,360,576	16	1,928,246	15	3,072,494	23
	非流動負債							
2530	應付公司債	六(十二)	630,113	4	1,118,833	9	474,738	4
2570	遞延所得稅負債		32,361	-	32,362	-	33,722	-
2580	租賃負債－非流動		512,609	4	513,996	4	519,403	4
2640	淨確定福利負債－非流動	六(十三)	85,345	1	89,676	1	101,196	1
2645	存入保證金		27,759	-	8,095	-	8,095	-
2670	其他非流動負債－其他		22,517	-	22,849	-	24,110	-
25XX	**非流動負債合計**		1,310,704	9	1,785,811	14	1,161,264	9
2XXX	**負債總計**		3,671,280	25	3,714,057	29	4,233,758	32
	歸屬於母公司業主之權益							
	股本	六(十四)						
3110	普通股股本		4,004,844	27	3,901,453	30	3,832,227	29
	資本公積	六(十五)						
3200	資本公積		5,053,781	34	3,818,053	30	3,538,625	26
	保留盈餘	六(十六)						
3310	法定盈餘公積		-	-	122,373	1	122,373	1
3320	特別盈餘公積		-	-	99,123	1	99,123	1
3350	累積虧損		(224,159)	(1)	(724,320)	(6)	(363,246)	(3)
	其他權益	六(十七)						
3400	其他權益		(113,275)	(1)	(112,242)	(1)	(108,498)	(1)
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		8,721,191	59	7,104,440	55	7,120,604	53
36XX	**非控制權益**	四(三)	2,450,669	16	2,061,217	16	2,033,193	15
3XXX	**權益總計**		11,171,860	75	9,165,657	71	9,153,797	68
	重大承諾事項及或有事項	九						
	重大之期後事項	十一						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 14,843,140	100	$ 12,879,714	100	$ 13,387,555	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：徐建華　　經理人：劉燦文　　會計主管：鍾嘉祺

漢磊科技股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國115年4月1日至6月30日

單位：新台幣仟元
(除每股虧損為新台幣元外)

	項目	附註	115年4月1日至6月30日 金額	%	114年4月1日至6月30日 金額	%	115年1月1日至6月30日 金額	%	114年1月1日至6月30日 金額	%
4000	營業收入	六(十八)及七	$ 1,795,098	100	$ 1,385,108	100	$ 3,329,828	100	$ 2,662,425	100
5000	營業成本	六(五)(二十二)(二十三)及七	(1,592,316)	(89)	(1,443,159)	(104)	(3,049,401)	(91)	(2,792,956)	(105)
5900	營業毛利(毛損)		202,782	11	(58,051)	(4)	280,427	9	(130,531)	(5)
	營業費用	六(二十二)(二十三)及七								
6100	推銷費用		(22,212)	(1)	(20,056)	(1)	(43,016)	(2)	(41,644)	(1)
6200	管理費用		(108,881)	(6)	(98,450)	(7)	(208,530)	(6)	(192,026)	(7)
6300	研究發展費用		(51,978)	(3)	(51,216)	(4)	(101,395)	(3)	(99,441)	(4)
6450	預期信用減損利益	十二(二)	-	-	-	-	-	-	-	-
6000	營業費用合計		(183,071)	(10)	(169,722)	(12)	(352,941)	(11)	(333,111)	(12)
6900	營業利益(損失)		19,711	1	(227,773)	(16)	(72,514)	(2)	(463,642)	(17)
	營業外收入及支出									
7100	利息收入		17,621	1	21,487	1	31,206	1	40,438	1
7010	其他收入	六(十九)	3,245	-	9,893	1	13,398	1	19,291	1
7020	其他利益及損失	六(二十)	3,146	-	(45,155)	(3)	12,366	-	(34,781)	(1)
7050	財務成本	六(二十一)	(9,899)	-	(7,325)	(1)	(20,682)	(1)	(18,163)	(1)
7060	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額		-	-	40,670	3	-	-	40,696	2
7000	營業外收入及支出合計		14,113	1	19,570	1	36,288	1	47,481	2
7900	**稅前淨利(淨損)**		33,824	2	(208,203)	(15)	(36,226)	(1)	(416,161)	(15)
7950	所得稅(費用)利益	六(二十四)	(41,022)	(2)	10,580	1	(66,188)	(2)	9,313	-
8200	**本期淨損**		($ 7,198)	-	($ 197,623)	(14)	($ 102,414)	(3)	($ 406,848)	(15)
	其他綜合損益(淨額)									
	不重分類至損益之項目									
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	六(三)	($ 588)	-	($ 2,693)	(1)	($ 976)	-	($ 4,001)	-
8310	不重分類至損益之項目總額		(588)	-	(2,693)	(1)	(976)	-	(4,001)	-
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		(171)	-	(1,220)	-	(132)	-	(485)	-
8360	後續可能重分類至損益之項目總額		(171)	-	(1,220)	-	(132)	-	(485)	-
8300	**其他綜合損益(淨額)**		($ 759)	-	($ 3,913)	(1)	($ 1,108)	-	($ 4,486)	-
8500	**本期綜合損益總額**		($ 7,957)	-	($ 201,536)	(15)	($ 103,522)	(3)	($ 411,334)	(15)
	本期淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		($ 86,527)	(4)	($ 179,650)	(13)	($ 224,159)	(7)	($ 390,069)	(15)
8620	非控制權益		79,329	4	(17,973)	(1)	121,745	4	(16,779)	-
	合計		($ 7,198)	-	($ 197,623)	(14)	($ 102,414)	(3)	($ 406,848)	(15)
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		($ 87,211)	(4)	($ 183,189)	(14)	($ 225,192)	(7)	($ 394,457)	(14)
8720	非控制權益		79,254	4	(18,347)	(1)	121,670	4	(16,877)	(1)
	合計		($ 7,957)	-	($ 201,536)	(15)	($ 103,522)	(3)	($ 411,334)	(15)
	基本每股虧損	六(二十五)								
9750	基本每股虧損		($ 0.22)		($ 0.47)		($ 0.57)		($ 1.02)	
	稀釋每股虧損	六(二十五)								
9850	稀釋每股虧損		($ 0.22)		($ 0.47)		($ 0.57)		($ 1.02)	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：徐建華　　經理人：劉燦文　　會計主管：鍾嘉祺

漢磊科技股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益									
		保留盈餘				其他權益					
		普通股股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	總計	非控制權益	權益總額
114年1月1日至6月30日											
114年1月1日		$ 3,832,227	$ 3,538,625	$ 122,373	$ 99,123	$ 26,823	($ 4,905)	($ 99,205)	$ 7,515,061	$ 2,110,860	$ 9,625,921
本期淨損		-	-	-	-	(390,069)	-	-	(390,069)	(16,779)	(406,848)
本期其他綜合損益	六(十七)	-	-	-	-	-	(387)	(4,001)	(4,388)	(98)	(4,486)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	(390,069)	(387)	(4,001)	(394,457)	(16,877)	(411,334)
子公司宣告發放現金股利予非控制權益	六(二十七)	-	-	-	-	-	-	-	-	(60,790)	(60,790)
114年6月30日		$ 3,832,227	$ 3,538,625	$ 122,373	$ 99,123	($ 363,246)	($ 5,292)	($ 103,206)	$ 7,120,604	$ 2,033,193	$ 9,153,797
115年1月1日至6月30日											
115年1月1日		$ 3,901,453	$ 3,818,053	$ 122,373	$ 99,123	($ 724,320)	($ 5,242)	($ 107,000)	$ 7,104,440	$ 2,061,217	$ 9,165,657
本期淨損		-	-	-	-	(224,159)	-	-	(224,159)	121,745	(102,414)
本期其他綜合損益	六(十七)	-	-	-	-	-	(57)	(976)	(1,033)	(75)	(1,108)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	(224,159)	(57)	(976)	(225,192)	121,670	(103,522)
法定盈餘公積彌補虧損	六(十六)	-	-	(122,373)	-	122,373	-	-	-	-	-
特別盈餘公積彌補虧損	六(十六)	-	-	-	(99,123)	99,123	-	-	-	-	-
可轉換公司債轉換	六(十五)	103,391	272,503	-	-	-	-	-	375,894	-	375,894
資本公積彌補虧損	六(十五)	-	(502,824)	-	-	502,824	-	-	-	-	-
非控制權益增減	六(二十八)	-	1,466,049	-	-	-	-	-	1,466,049	329,094	1,795,143
子公司宣告現金股利予非控制權益	六(二十七)	-	-	-	-	-	-	-	-	(61,312)	(61,312)
115年6月30日		$ 4,004,844	$ 5,053,781	$ -	$ -	($ 224,159)	($ 5,299)	($ 107,976)	$ 8,721,191	$ 2,450,669	$ 11,171,860

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：徐建華　　經理人：劉燦文　　會計主管：鍾嘉祺

漢磊科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

	附註	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨損		($ 36,226)	($ 416,161)
調整項目			
收益費損項目			
折舊費用	六(二十二)	430,675	395,516
攤銷費用	六(十)(二十二)	3,278	6,632
處分不動產、廠房及設備利益	六(二十)	(175)	(717)
處分投資利益	六(二十)	(1,922)	-
採用權益法認列之關聯企業(益)損份額		-	(40,696)
透過損益按公允價值衡量之金融資產/負債	六(二十)		
利益		(4,559)	-
利息收入		(31,206)	(40,438)
股利收入	六(十九)	(1)	-
利息費用	六(二十一)	20,607	16,325
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
應收票據		(760)	1,396
應收帳款		(153,180)	76,179
應收帳款-關係人		(101,792)	(17,753)
其他應收款		8,955	5,503
其他應收款-關係人		2,015	(6,120)
存貨		59,840	78,965
預付款項		(33,348)	23,345
其他流動資產		13,484	3,012
與營業活動相關之負債之淨變動			
合約負債		652	(8,483)
應付帳款		63,321	(41,595)
應付帳款-關係人		271	484
其他應付款		49,719	(66,158)
其他應付款-關係人		2,212	(4,210)
其他流動負債		5,947	(5,572)
其他非流動負債		(332)	(1,661)
淨確定福利負債		(4,331)	(25,798)
營運產生之現金流入(流出)		293,144	(68,005)
收取之股利		1	8,568
收取之利息		36,997	35,300
支付之利息		(19,541)	(16,188)
支付之所得稅		(2,117)	(24,958)
營業活動之淨現金流入(流出)		308,484	(65,283)

(續次頁)

漢磊科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

	附註	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
投資活動之現金流量			
取得按攤銷後成本衡量之金融資產		$ -	($ 490,001)
採用權益法之被投資公司減資退回股款		-	32,128
取得不動產、廠房及設備	六(二十六)	(526,241)	(636,761)
處分不動產、廠房及設備價款		175	1,550
取得無形資產		(650)	(2,003)
存出保證金減少(增加)		19	(527)
投資活動之淨現金流出		(526,697)	(1,095,614)
籌資活動之現金流量			
短期借款舉借數	六(二十七)	758,155	1,560,431
短期借款償還數	六(二十七)	(458,263)	(45,159)
租賃負債本金償還	六(二十七)	(12,761)	(12,230)
償還公司債	六(十二)(二十七)	-	(1,499,700)
存入保證金增加		19,664	-
籌資活動之淨現金流入		306,795	3,342
匯率影響數		(76)	241
本期現金及約當現金增加(減少)數		88,506	(1,157,314)
期初現金及約當現金餘額	六(一)	4,005,711	5,545,353
期末現金及約當現金餘額	六(一)	$ 4,094,217	$ 4,388,039

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：徐建華　　經理人：劉燦文　　會計主管：鍾嘉祺

漢磊科技股份有限公司及子公司

合 併 財 務 報 表 附 註

民國 115 年及 114 年第二季

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

一、公司沿革

漢磊先進投資控股股份有限公司(以下簡稱「漢磊投控」)於民國 110 年 9 月 1 日與漢磊科技股份有限公司(以下簡稱「舊漢磊科技」)進行合併，合併後漢磊投控為存續公司，舊漢磊科技為消滅公司並解散，同時漢磊投控更名為漢磊科技股份有限公司(以下簡稱「漢磊科技」或「本公司」)。

本公司於民國 103 年 10 月 1 日由舊漢磊科技以股份轉換方式成立，並經主管機關核准且股票於同日上櫃，轉換後舊漢磊科技為本公司 100%持股之子公司。

舊漢磊科技另於民國 104 年 1 月 5 日將其「磊晶及化合物半導體事業」分割予子公司漢磊半導體晶圓股份有限公司(以下簡稱「漢磊晶圓」)，嗣後漢磊晶圓與嘉晶電子股份有限公司(以下簡稱「嘉晶電子」)於民國 105 年 1 月 11 日依企業併購法進行合併，嘉晶電子為存續公司，漢磊晶圓為消滅公司並解散；經此合併後，嘉晶電子成為本公司之子公司。截至民國 115 年 6 月 30 日止，本公司持有嘉晶電子 52.51%之股權。

本公司及子公司(以下簡稱「本集團」)主要營業項目為一般投資、研究、開發、產製、銷售磊晶、矽晶片、混合型積體電路、線性積體電路等及研究與開發下列製程技術以從事六吋矽晶圓代工服務：

(一)6 吋碳化矽 G3/G4 平台發展；

(二)碳化矽肖特基二極體 3300V 製程；

(三)碳化矽金屬氧化物半導體場效電晶體 3300V 製程；

(四)氮化鎵功率半導體元件結合積體電路製程。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國 115 年 7 月 30 日經董事會通過發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可並發布生效之新發布、修正後國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列金管會認可並發布生效之民國 115 年適用之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號及國際財務報導準則第7號之修正「金融工具之分類與衡量之修正」	民國115年1月1日
國際財務報導準則第9號及國際財務報導準則第7號之修正「涉及自然電力的合約」	民國115年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」之修正	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號之修正「初次適用國際財務報導準則第17號及國際財務報導準則第9號—比較資訊」	民國112年1月1日
國際財務報導準則會計準則之年度改善－第11冊	民國115年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 116 年適用之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第18號「財務報表中之表達與揭露」	民國116年1月1日(註1)
國際財務報導準則第19號「不具公共課責性之子公司：揭露」	民國116年1月1日
國際會計準則第21號之修正「換算為高度通貨膨脹之表達貨幣」	民國116年1月1日
國際會計準則第28號之修正「對投資關聯企業及合資之公允價值選項之修正」	民國116年1月1日(註2)

註 1：企業於民國 117 年 1 月 1 日以後適用國際財務報導準則第 18 號(以下簡稱 IFRS 18)，並得選擇提前適用。

註 2：企業應與 IFRS 18 同時適用。

除下列所述者外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響：

國際財務報導準則第 18 號「財務報表中之表達與揭露」

國際財務報導準則第 18 號「財務報表中之表達與揭露」取代國際會計準則第 1 號並更新綜合損益表之架構，及新增管理績效衡量之揭露，並強化運用於主要財務報表及附註之彙總及細分原則。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第20號「管制資產及管制負債」	民國118年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎、合併基礎及期中財務報表適用部分說明如下，餘與民國 114 年度合併財務報表附註四相同。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

1. 本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。

2. 本合併財務報告應併同民國 114 年度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1. 除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：

(1)按公允價值衡量之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

(2)按退休基金資產減除確定福利義務現值之淨額認列之確定福利負債。

2. 編製符合金管會認可並發布生效之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之財務報告需要使用一些重要會計估計值，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1. 合併財務報告編製原則

本合併財務報告之編製原則與 114 年度合併財務報告相同。

2.列入合併財務報告之子公司：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	說明
漢磊科技(股)公司（原漢磊投控）	嘉晶電子(股)公司	半導體產業	52.51	57.86	57.86	
漢磊科技(股)公司（原漢磊投控）	威諾投資(股)公司	投資公司	100	100	100	註
威諾投資(股)公司	Wellknown Holding Company Ltd.	投資公司	100	100	100	註
Wellknown Holding Company Ltd.	上海漢磊電子貿易有限公司	貿易公司	100	100	100	註
嘉晶電子(股)公司	日本嘉晶電子株式會社	磊晶、矽晶圓之買賣	100	100	100	註

註：因不符合重要子公司之定義，其民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之財務報告未經會計師核閱。

3.未列入合併財務報告之子公司：無。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無。

5.重大限制：無。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司：

本集團民國 115 年 6 月 30 日、114 年 12 月 31 日及 114 年 6 月 30 日非控制權益總額分別為$2,450,669、$2,061,217 及$2,033,193，下列為對本集團具重大性之非控制權益及所屬子公司之資訊：

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益 115年6月30日 金額	持股百分比	非控制權益 114年12月31日 金額	持股百分比
嘉晶電子股份有限公司	台灣	$ 2,450,669	47.49%	$ 2,061,217	42.14%

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益 114年6月30日 金額	持股百分比
嘉晶電子股份有限公司	台灣	$ 2,033,193	42.14%

資產負債表

	嘉晶電子股份有限公司及子公司		
	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
流動資產	$ 4,565,356	$ 3,891,214	$ 3,730,751
非流動資產	2,995,353	3,011,833	3,070,298
流動負債	(1,544,240)	(1,046,902)	(1,003,806)
非流動負債	(806,938)	(916,505)	(924,108)
淨資產總額	$ 5,209,531	$ 4,939,640	$ 4,873,135

綜合損益表

	嘉晶電子股份有限公司及子公司	
	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
收入	$ 1,308,643	$ 954,636
稅前淨利	228,694	(53,315)
所得稅費用	(41,021)	10,663
本期淨利	187,673	(42,652)
其他綜合損益(稅後淨額)	(176)	(888)
本期綜合損益總額	$ 187,497	($ 43,540)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	$ 79,254	($ 18,347)

	嘉晶電子股份有限公司及子公司	
	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
收入	$ 2,367,626	$ 1,851,660
稅前淨利(損)	354,516	(49,771)
所得稅費用	(66,187)	9,953
本期淨利	288,329	(39,818)
其他綜合損益(稅後淨額)	(180)	(233)
本期綜合損益總額	$ 288,149	($ 40,051)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	$ 121,670	($ 16,877)

現金流量表

	嘉晶電子股份有限公司及子公司	
	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
營業活動之淨現金流入	$ 456,486	$ 199,300
投資活動之淨現金流出	(181,035)	(286,980)
籌資活動之淨現金流入(流出)	166,130	(390,789)
匯率變動對現金及約當現金之影響	(180)	(233)
本期現金及約當現金增加(減少)數	441,401	(478,702)
期初現金及約當現金餘額	2,285,955	2,638,148
期末現金及約當現金餘額	$ 2,727,356	$ 2,159,446

(四)員工福利

退休金

確定提撥計畫

期中期間之退休金成本係採用前一財務年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算。若該結束日後有重大市場變動及重大縮減、清償或其他重大一次性事項，則加以調整，並配合前述政策揭露相關資訊。

(五)所得稅

期中期間之所得稅費用以估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前損益計算之，並配合前述政策揭露相關資訊。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國 114 年度合併財務報表附註五。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
庫存現金及週轉金	$ 517	$ 483	$ 495
支票存款及活期存款	737,118	628,538	708,544
定期存款	1,120,582	1,383,690	1,900,000
約當現金	2,236,000	1,993,000	1,779,000
合計	$ 4,094,217	$ 4,005,711	$ 4,388,039

1. 本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。
2. 本集團因海關保證及公司債擔保用途受限之現金及約當現金分類為按攤銷後成本衡量之金融資產-流動及非流動，請詳附註八。

(二)透過損益按公允價值衡量之金融資產

項目	115年6月30日	114年6月30日
流動項目：		
透過損益按公允價值衡量之金融資產		
混合工具-可轉換公司債	$ 3,201	$ -

本集團民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日透過損益按公允價值衡量之金融資產認列於損益金額分別為$4,420、$0、$4,559 及$0。

(三)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

項目	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
非流動項目：			
非上市、上櫃、興櫃股票	$ 107,756	$ 107,756	$ 107,755
評價調整	(107,756)	(107,000)	(103,205)
合計	$ -	$ 756	$ 4,550

1. 本集團選擇將屬策略性投資之權益投資分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

2. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產認列於損益及綜合損益之明細如下：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具認列於其他綜合損益之公允價值變動	($ 588)	($ 2,693)

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具認列於其他綜合損益之公允價值變動	($ 976)	($ 4,001)

3. 本集團未有將透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產提供作為質押擔保之情形。

(四)應收票據及帳款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應收票據	$ 9,995	$ 9,235	$ 8,077
應收帳款-一般客戶	$ 1,137,569	$ 984,389	$ 855,736
應收帳款-關係人	253,778	151,986	155,036
減：備抵損失	(39,093)	(39,093)	(43,266)
	$ 1,352,254	$ 1,097,282	$ 967,506

1.應收帳款及應收票據之帳齡分析如下：

	115年6月30日		114年12月31日	
	應收帳款	應收票據	應收帳款	應收票據
未逾期	$ 1,339,573	$ 9,995	$ 1,061,895	$ 9,235
30天內	3,898	-	30,777	-
31-90天	76	-	28,344	-
91-180天	18,237	-	-	-
181天以上	29,563	-	15,359	-
	$ 1,391,347	$ 9,995	$ 1,136,375	$ 9,235

	114年6月30日	
	應收帳款	應收票據
未逾期	$ 958,801	$ 8,077
30天內	25,793	-
31-90天	7,519	-
91-180天	-	-
181天以上	18,659	-
	$ 1,010,772	$ 8,077

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

2.民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日之應收票據及應收帳款餘額均為客戶合約所產生，另於民國114年1月1日客戶合約之應收款餘額為$1,035,405。

3.於民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日止，本集團持有作為應收帳款擔保之擔保品分別為$1,000、$1,000及$1,000。

4.在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本集團應收票據於民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日信用風險最大之暴險金額分別為$9,995、$9,235 及$8,077；最能代表本集團應收帳款於民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日信用風險最大之暴險金額分別為$1,352,254、$1,097,282及$967,506。

5.相關應收帳款信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(五)存貨

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
	帳面金額	帳面金額	帳面金額
原料	$ 162,073	$ 201,206	$ 279,551
物料	315,988	432,947	507,727
在製品	241,923	217,975	261,840
製成品	178,823	106,519	105,535
合計	$ 898,807	$ 958,647	$ 1,154,653

本集團當期認列為費損之存貨成本：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
已出售存貨成本	$ 1,316,167	$ 1,009,945
未分攤製造費用	239,172	418,818
存貨跌價損失	36,977	14,385
存貨報廢損失	-	11
	$ 1,592,316	$ 1,443,159

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
已出售存貨成本	$ 2,388,301	$ 1,923,408
未分攤製造費用	584,518	850,140
存貨跌價損失	53,644	19,158
存貨報廢損失	22,938	250
	$ 3,049,401	$ 2,792,956

（六）不動產、廠房及設備

	115年					
	房屋及建築	機器設備	電腦通訊設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合計
1月1日						
成本	$ 5,949,993	$ 10,454,507	$ 134,495	$ 127,886	$ 1,455,878	$ 18,122,759
累計折舊	(3,652,011)	(7,933,754)	(103,101)	(125,914)	-	(11,814,780)
累計減損	(376,292)	(251,390)	-	(1)	-	(627,683)
小計	$ 1,921,690	$ 2,269,363	$ 31,394	$ 1,971	$ 1,455,878	$ 5,680,296
1月1日	$ 1,921,690	$ 2,269,363	$ 31,394	$ 1,971	$ 1,455,878	$ 5,680,296
增添	54,381	15,236	1,917	-	362,844	434,378
重分類	134,149	32,240	-	-	(94,879)	71,510
折舊費用	(122,134)	(282,035)	(10,256)	(573)	-	(414,998)
6月30日	$ 1,988,086	$ 2,034,804	$ 23,055	$ 1,398	$ 1,723,843	$ 5,771,186
6月30日						
成本	$ 6,160,811	$ 10,363,116	$ 136,330	$ 127,592	$ 1,723,843	$ 18,511,692
累計折舊	(3,796,433)	(8,076,923)	(113,275)	(126,194)		(12,112,825)
累計減損	(376,292)	(251,389)	-	-	-	(627,681)
小計	$ 1,988,086	$ 2,034,804	$ 23,055	$ 1,398	$ 1,723,843	$ 5,771,186

	114年					
	房屋及建築	機器設備	電腦通訊設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合計
1月1日						
成本	$ 5,635,385	$ 9,800,604	$ 127,247	$ 128,408	$ 873,993	$ 16,565,637
累計折舊	(3,418,647)	(7,516,028)	(83,146)	(123,929)	-	(11,141,750)
累計減損	(376,292)	(251,473)	-	(1)	-	(627,766)
小計	$ 1,840,446	$ 2,033,103	$ 44,101	$ 4,478	$ 873,993	$ 4,796,121
1月1日	$ 1,840,446	$ 2,033,103	$ 44,101	$ 4,478	$ 873,993	$ 4,796,121
增添	44,594	68,419	3,270	-	602,686	718,969
處分	(670)	(163)	-	-	-	(833)
重分類	185,994	472,144	3,839	(1)	(660,982)	994
折舊費用	(115,888)	(251,049)	(10,527)	(1,364)	-	(378,828)
6月30日	$ 1,954,476	$ 2,322,454	$ 40,683	$ 3,113	$ 815,697	$ 5,136,423
6月30日						
成本	$ 5,864,716	$ 10,317,395	$ 133,609	$ 128,407	$ 815,697	$ 17,259,824
累計折舊	(3,533,948)	(7,743,551)	(92,926)	(125,293)	-	(11,495,718)
累計減損	(376,292)	(251,390)	-	(1)	-	(627,683)
小計	$ 1,954,476	$ 2,322,454	$ 40,683	$ 3,113	$ 815,697	$ 5,136,423

1. 本集團民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日利息資本化金額分別為$2,361、$4,223、$7,816 及$5,346，資本化區間分別為 4.15%~4.50%、0.04%、1.91%~4.91%及 0.04%~2.49%。

2. 本集團民國 115 年 6 月 30 日、114 年 12 月 31 日及 114 年 6 月 30 日不動產、廠房及設備未有提供擔保之情形。

(七)租賃交易－承租人

1. 本集團租賃之標的資產包括土地、房屋及建築、運輸設備，租賃合約之期間通常介於 3 年到 50 年，租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，除租賃之資產不得用作借貸擔保外，未有加諸其他之限制。

2. 本集團承租之其他設備之租賃期間不超過 12 個月。

3. 使用權資產之帳面金額與認列之折舊費用資訊如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
	帳面金額	帳面金額	帳面金額
土地	$ 472,313	$ 483,230	$ 494,147
房屋及建築	30,902	34,381	32,637
運輸設備	1,877	2,229	2,581
	$ 505,092	$ 519,840	$ 529,365

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
	折舊費用	折舊費用
土地	$ 5,459	$ 5,459
房屋及建築	1,641	1,695
機器設備	176	176
	$ 7,276	$ 7,330

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
	折舊費用	折舊費用
土地	$ 10,917	$ 10,917
房屋及建築	3,295	3,395
運輸設備	352	235
	$ 14,564	$ 14,547

4. 本集團於民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日使用權資產之增添分別為$95、$0、$95 及$2,815。

5. 與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 3,237	$ 3,351
屬短期租賃合約之費用	$ 849	$ 908

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 6,510	$ 6,726
屬短期租賃合約之費用	$ 1,515	$ 1,592

6. 本集團於民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日租賃現金流出總額分別為$20,786 及$20,548。

7. 租賃延長之選擇權及租賃終止之選擇權

本集團於決定租賃期間時，係將所有行使延長選擇權，或不行使終止選擇權會產生經濟誘因的事實和情況納入考量。當發生對行使延長選擇權或不行使終止選擇權之評估的重大事件發生時，則租賃期間將重新估計。

(八)租賃交易－出租人

1. 本集團出租之標的資產包括房屋及建築，租賃合約之期間通常介於 1 到 20 年，租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，為保全出租資產之使用情況，通常會要求承租人不得將租賃資產用作借貸擔保，或承租人需提供殘值保證。

2. 本集團之應收租賃款無逾期支付情況，經評估發生信用風險損失金額不重大。

3. 本集團於民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日基於營業租賃合約認列之利益如下：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
租金收入	$ 4,411	$ 8,748

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
租金收入	$ 8,970	$ 17,556

4. 本集團以營業租賃出租之租賃給付之到期日分析如下：

	115年6月30日	114年12月31日
115年	$ 12,117	$ 8,270
116年	24,234	503
117年	48,364	147
118年	23,983	-
119年	23,983	-
120年	11,991	-
合計	$ 144,672	$ 8,920

	114年6月30日
114年	$ 8,144
115年	8,270
116年	503
117年	147
合計	$ 17,064

(九)投資性不動產

	115年	114年
	房屋及建築	房屋及建築
1月1日		
成本	$ 169,153	$ 173,428
累計折舊及減損	(41,957)	(40,272)
	$ 127,196	$ 133,156
1月1日	$ 127,196	$ 133,156
重分類	(71,510)	(1,721)
折舊費用	(1,113)	(2,141)
6月30日	$ 54,573	$ 129,294
6月30日		
成本	$ 169,153	$ 169,153
累計折舊及減損	(114,580)	(39,859)
	$ 54,573	$ 129,294

1.投資性不動產之租金收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
投資性不動產之租金收入	$ 5,901	$ 8,400
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 422	$ 1,313
	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
投資性不動產之租金收入	$ 12,020	$ 16,886
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 1,711	$ 4,118

2.本集團持有之投資性不動產於民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日之公允價值為$83,762、$173,785及$172,981，係採用收益法評價，屬第三等級公允價值，其主要假設如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
折現率	11.49%	11.00%	9.18%~11.76%
年租金(淨收入)	$15,514	$29,507	$29,027
年數	10年	10年	10年

3.民國115年及114年4月1日至6月30日暨民國115年及114年1月1日至6月30日無利息資本化之情形。

4.本集團投資性不動產之重大組成部分包括建物及裝修工程，分別按51年及46年提列折舊。

5.本集團民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日投資性不動產未有提供擔保之情形。

(十)短期借款

借款性質	115年6月30日	利率區間	擔保品
銀行借款			
信用借款	$ 793,084	4.30%~4.58%	無

借款性質	114年12月31日	利率區間	擔保品
銀行借款			
信用借款	$ 493,192	4.30% ~4.57%	無

借款性質	114年6月30日	利率區間	擔保品
銀行借款			
信用借款	$ 1,560,431	1.95%~5.00%	質押定存

(十一)其他應付款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應付費用-耗材	$ 224,846	$ 232,335	$ 203,383
應付設備款	115,164	214,843	220,670
應付費用-獎金	111,305	132,387	87,631
應付股利	61,312	-	60,790
應付員工及董事酬勞	47,041	3,596	31,440
應付費用-其他	227,012	194,521	206,741
	$ 786,680	$ 777,682	$ 810,655

(十二)應付公司債

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應付公司債			
本公司第五次無擔保			
可轉換公司債	$ 1,000,000	$ 1,000,000	$ -
嘉晶電子第五次無擔保			
可轉換公司債	486,700	486,700	500,000
	1,486,700	1,486,700	500,000
減：已執行轉換權			
之金額	(821,800)	(277,600)	-
減：應付公司債折價	(34,787)	(90,267)	(25,262)
	630,113	1,118,833	474,738
減：一年或一營業週期			
內到期公司債	-	-	-
	$ 630,113	$ 1,118,833	$ 474,738

1.本公司國內第五次無擔保轉換公司債之發行條件如下:

(1)本公司經主管機關核准募集及發行國內第五次無擔保轉換公司債，發行總額計$1,000,000，票面利率 0%，發行期間 5 年，流通期間自民國 114 年 8 月 20 日至 119 年 8 月 20 日。本轉換公司債到期時按債券面額以現金一次償還。本轉換公司債於民國 114 年 8 月 20 日於財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌交易。

(2)本轉換公司債券持有人自本債券發行日後屆滿三個月翌日起，至到期日止，除依辦法或法令規定須暫停過戶期間外，得隨時向本公司請求轉換為本公司普通股，轉換後普通股之權利義務與原已發行之普通股相同。

(3)本轉換公司債轉換價格之訂定，係以 114 年 8 月 12 日為轉換價格訂定基準日，以基準日(不含)前一、三、五個營業日擇一計算，本公司普通股收盤價之簡單算術平均數為基準價格，再以基準價格乘以 105.3%之轉換溢價率，即為本轉換公司債之轉換價格(計算至新台幣角為止，分以下四捨五入)。訂價基準日前如遇有除權或除息者，其經採樣用以計算轉換價格之收盤價，應先設算為除權或除息後價格；轉換價格於決定之後至實際發行日前，如遇有除權或除息者，應依轉換價格調整公式調整之。依上述方式，轉換價格訂定為每股新台幣 40.1 元。

(4)所有本公司由證券商營業處所買回、償還或已轉換之本轉換公司債將被註銷，不得再賣出或發行，其所附轉換權併同消滅。

(5)本公司於發行可轉換公司債時，依據國際會計準則第 32 號「金融工具：表達」規定，將屬權益性質之轉換權與各負債組成要素分離，帳列「資本公積－認股權」計$98,786。另嵌入之買回權與賣回權，依據國際財務報導準則第 9 號「金融工具」規定，因其與主契約債務商品之經濟特性及風險非緊密關聯，故予以分離處理，並以其淨額帳列「透過損益按公允價值衡量之金融資產或負債」。

(6)截至民國 115 年 6 月 30 日止，本轉換公司債面額計$692,200 已轉換為普通股 17,262 仟股。

2.嘉晶電子國內第五次無擔保轉換公司債之發行條件如下:

(1)嘉晶電子經主管機關核准募集及發行國內第五次無擔保轉換公司債，發行總額計$500,000，票面利率 0%，發行期間 3 年，流通期間自民國 113 年 7 月 26 日至 116 年 7 月 26 日。本轉換公司債到期時按債券面額以現金一次償還。本轉換公司債於民國 113 年 7 月 26 日於財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌交易。

(2)本轉換公司債券持有人自本債券發行日後屆滿三個月翌日起，至到期日止，除依辦法或法令規定須暫停過戶期間外，得隨時向嘉晶電子請求轉換為嘉晶電子普通股，轉換後普通股之權利義務與原已發行之普通股相同。

(3)本轉換公司債轉換價格之訂定，基準日係以 113 年 7 月 18 日為轉換價格訂定基準日，以基準日(不含)前一、三、五個營業日擇一計算之本公司普通股收盤價之簡單算術平均數為基準價格，再以基準價格乘以 105.68%之轉換溢價率，即為本轉換公司債之轉換價格(計算至新台幣角為止，分以下四捨五入)。訂價基準日前如遇有除權或除息者，其經採樣用以計算轉換價格之收盤價，應先設算為除權或除息後價格；轉換價格於決定後至實際發行日前，如遇有除權或除息者，應依本條第(二)項之轉換價格調整公式調整之。依上述方式，

轉換價格為每股新台幣 72.6 元。

(4)所有嘉晶電子由證券商營業處所買回、償還或已轉換之本轉換公司債將被註銷，不得再賣出或發行，其所附轉換權併同消滅。

(5)嘉晶電子於發行可轉換公司債時，依據國際會計準則第 32 號「金融工具：表達」規定，將屬權益性質之轉換權與各負債組成要素分離，帳列「資本公積－認股權」計$35,724。

(6)民國 114 年第三季本集團購買嘉晶第五次公司債金額計$13,300，視為收回該公司債。

(7)民國 115 年第二季本集團出售嘉晶第五次公司債金額計$1,953。

(8)截至民國 115 年 6 月 30 日止，本轉換公司債面額計$129,600 已轉換為普通股 1,815 仟股。

3.有關可轉換公司債擔保品帳面價值，請參閱附註八。

(十三)<u>退休金</u>

1.(1)本公司及國內子公司依據「勞動基準法」之規定，訂有確定福利之退休辦法，適用於民國 94 年 7 月 1 日實施「勞工退休金條例」前所有正式員工之服務年資，以及於實施「勞工退休金條例」後選擇繼續適用勞動基準法員工之後續服務年資。員工符合退休條件者，退休金之支付係根據服務年資及退休前 6 個月之平均薪資計算，15 年以內(含)的服務年資每滿一年給予兩個基數，超過 15 年之服務年資每滿一年給予一個基數，惟累積最高以 45 個基數為限。本公司及國內子公司按月就薪資總額 2%提撥退休基金，以勞工退休準備金監督委員會之名義專戶儲存於台灣銀行。另本公司及國內子公司於每年年度終了前，估算前項勞工退休準備金專戶餘額，若該餘額不足給付次一年度內預估符合退休條件之勞工依前述計算之退休金數額，本公司及國內子公司將於次年度三月底前一次提撥其差額。

(2)民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，本集團依上開退休金辦法認列之退休金成本為$300、$508、$600 及$1,014。

(3)本集團於民國 116 年度預計支付予退休計畫之提撥金為$6,662。

2.(1)自民國 94 年 7 月 1 日起，本公司及國內子公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司及國內子公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

(2)本集團之大陸地區子公司-上海漢磊電子貿易有限公司按中華人民共和國政府規定之養老保險制度每月依當地員工薪資總額之一定比率提撥養老保險金，每位員工之退休金由政府管理統籌安排，本集團除按月提撥外，無進一步義務。

(3)民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，本集團依上開退休金辦法認列之退休金成本為$15,925、$16,000、$34,654 及$38,109。

(十四)股本

1. 本公司民國 103 年 10 月 1 日由舊漢磊科技以股份轉換方式成立，民國 115 年 6 月 30 日止，本公司額定資本額為$5,000,000，分為 500,000 仟股(保留$500,000 供發行附認股權公司債、附認股權特別股及員工認股憑證等使用，共計 50,000 仟股)，實收資本額$3,964,719，每股面額 10 元。

2. 本公司普通股期初與期末流通在外股數調節如下：

單位：仟股	115年	114年
1月1日已發行股數	390,146	383,223
1月1日流通在外股數	390,146	383,223
可轉換公司債轉換	10,339	-
6月30日已發行股數	400,485	383,223
6月30日流通在外股數	400,485	383,223

(十五)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，得按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

	115年					
	發行溢價	實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額	採用權益法認列之關聯企業及合資變動數	認股權	其他	合計
1月1日	$ 2,923,024	$ 543,328	$ 226	$ 338,781	$ 12,694	$ 3,818,053
資本公積彌補虧損	(502,824)	-	-	-	-	(502,824)
可轉換公司債轉換	313,461	-	-	(40,958)	-	272,503
與非控權益交易	-	1,466,049	-	-	-	1,466,049
6月30日	$ 2,733,661	$ 2,009,377	$ 226	$ 297,823	$ 12,694	$ 5,053,781

	114年					
	發行溢價	實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額	採用權益法認列之關聯企業及合資變動數	認股權	其他	合計
1月1日/6月30日	$ 2,714,961	$ 527,676	($ 1,413)	$ 284,707	$ 12,694	$ 3,538,625

(十六)保留盈餘

1. 依本公司章程規定，年度總決算如有盈餘，應先提繳稅款、彌補以往虧損及提撥百分之十為法定盈餘公積，並依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積，其餘股息及紅利分派由董事會依據本公司股利政策，擬定盈餘分派案，於股東會決議定之。

   本公司授權董事會以三分之二以上董事之出席，及出席董事過半數之決議，將應分派股息及紅利之全部或一部以發放現金之方式為之，並報告股東會，不適用相關股東會決議之規定。

2. 本公司股利政策如下：本公司屬穩定成長之高科技事業，將考量公司所處環境及成長階段，因應未來資金需求及長期財務規劃，及滿足股東對現金流入之需求，公司於年度決算後如有盈餘，每年發放之現金股息紅利不低於當年度發放現金及股票股息及紅利合計數的百分之十。

3. 法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額百分之二十五之部分為限。

   本公司授權董事會以三分之二以上董事之出席，及出席董事過半數之決議，將應分派資本公積或法定盈餘公積之全部或一部以發放現金之方式為之，並報告股東會。

4. 本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

5. 本公司於民國 115 年 6 月 11 日經股東常會決議通過民國 114 年度虧損撥補案，以法定盈餘公積$122,373、特別盈餘公積$99,123 及資本公積$502,824 彌補虧損。民國 114 年 6 月 11 日經股東常會決議通過民國 113 年度盈餘分派案，不分派股利。

(十七)其他權益項目

	115年		114年	
	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	外幣換算	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	外幣換算
1月1日	($ 107,000)	($ 5,242)	($ 99,205)	($ 4,905)
－集團	(976)	(57)	(4,001)	(387)
6月30日	($ 107,976)	($ 5,299)	($ 103,206)	($ 5,292)

(十八)營業收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
客戶合約之收入	$ 1,795,098	$ 1,385,108
	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
客戶合約之收入	$ 3,329,828	$ 2,662,425

1.客戶合約收入之細分

本集團之收入源於某一時點移轉之商品，收入可細分為下列主要產品線：

115年4月1日至6月30日	磊晶晶片	積體電路	其他	合計
外部客戶合約收入	$ 1,196,776	$ 591,322	$ 7,000	$ 1,795,098
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 1,196,776	$ 591,322	$ 7,000	$ 1,795,098

114年4月1日至6月30日	磊晶晶片	積體電路	其他	合計
外部客戶合約收入	$ 859,407	$ 502,457	$ 23,244	$ 1,385,108
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 859,407	$ 502,457	$ 23,244	$ 1,385,108

115年1月1日至6月30日	磊晶晶片	積體電路	其他	合計
外部客戶合約收入	$ 2,163,469	$ 1,153,299	$ 13,060	$ 3,329,828
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 2,163,469	$ 1,153,299	$ 13,060	$ 3,329,828

114年1月1日至6月30日	磊晶晶片	積體電路	其他	合計
外部客戶合約收入	$ 1,677,795	$ 909,890	$ 74,740	$ 2,662,425
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 1,677,795	$ 909,890	$ 74,740	$ 2,662,425

2.合約負債

(1)本集團認列客戶合約收入相關之合約負債如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	114年1月1日
合約負債-				
預收貨款	$ 58,954	$ 58,302	$ 79,374	$ 87,857

(2)期初合約負債本期認列收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
合約負債期初餘額		
本期認列收入	$ 9,999	$ 34,788

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
合約負債期初餘額		
本期認列收入	$ 24,894	$ 46,450

(十九)其他收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
租金收入	$ 4,411	$ 8,748
股利收入	1	-
其他收入－其他	(1,167)	1,145
	$ 3,245	$ 9,893

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
租金收入	8,970	17,556
股利收入	1	-
其他收入－其他	4,427	1,735
	$ 13,398	$ 19,291

(二十)其他利益及損失

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
處分不動產、廠房及設備利	$ 175	$ -
處分投資利益	1,922	-
淨外幣兌換利益(損失)	(2,196)	(43,550)
透過損益按公允價值衡量之金融資產利益	4,420	-
投資性不動產折舊	(458)	(1,067)
其他利益(損失)	(717)	(538)
	$ 3,146	($ 45,155)

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
處分不動產、廠房及設備利	$ 175	$ 717
處分投資利益	1,922	
淨外幣兌換利益(損失)	7,518	(32,838)
透過損益按公允價值衡量之金融資產利益	4,559	-
投資性不動產折舊	(1,113)	(2,141)
其他利益(損失)	(695)	(519)
	$ 12,366	($ 34,781)

(二十一)財務成本

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
利息費用:		
銀行借款	$ 3,725	$ 5,114
可轉換公司債	5,261	2,944
租賃負債	3,237	3,351
減:符合要件之資產資本化金額	(2,361)	(4,223)
其他財務費用	37	139
	$ 9,899	$ 7,325

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
利息費用:		
銀行借款	$ 10,677	$ 5,345
可轉換公司債	11,236	9,600
租賃負債	6,510	6,726
減:符合要件之資產資本化金額	(7,816)	(5,346)
其他財務費用	75	1,838
	$ 20,682	$ 18,163

(二十二)費用性質之額外資訊

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
員工福利費用	$ 485,567	$ 438,417
折舊費用	213,456	202,643
無形資產攤銷費用	1,481	3,311

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
員工福利費用	$ 942,225	$ 884,168
折舊費用	430,675	395,516
無形資產攤銷費用	3,278	6,632

(二十三)員工福利費用

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
薪資費用	$ 404,291	$ 361,511
勞健保費用	33,101	33,140
退休金費用	16,225	16,508
其他用人費用	31,950	27,258
	$ 485,567	$ 438,417

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
薪資費用	$ 771,431	$ 715,207
勞健保費用	66,632	66,928
退休金費用	35,254	39,123
其他用人費用	68,908	62,910
	$ 942,225	$ 884,168

1. 依本公司章程規定，本公司應依當年度獲利情況，提撥不低於百分之五為員工酬勞以及不高於百分之二為董事酬勞。但公司尚有累積虧損時，應予彌補。

   員工酬勞得以股票或現金為之，且發給股票或現金之對象，得包括符合一定條件之控制或從屬公司員工。

2. 本公司民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日為本期淨損，故未估列員工酬勞及董事酬勞。

經董事會決議之民國 114 年度員工酬勞及董監酬勞金額分別為$0 及$0，與民國 114 年度財務報告認列之金額一致。

本公司董事會通過員工及董事酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十四)所得稅

1.所得稅(利益)費用

(1)所得稅(利益)費用組成部分：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 45,140	($ 627)
以前年度所得稅高估數	(4,118)	-
當期所得稅總額	41,022	(627)
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	-	(9,953)
遞延所得稅總額	-	(9,953)
所得稅費用(利益)	$ 41,022	($ 10,580)

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 70,306	$ 640
以前年度所得稅高估數	(4,118)	-
當期所得稅總額	66,188	640
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	-	(9,953)
遞延所得稅總額	-	(9,953)
所得稅費用(利益)	$ 66,188	($ 9,313)

(2)與其他綜合損益相關之所得稅金額：無。

2.本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 113 年度。

（二十五）每股虧損

	115年4月1日至6月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損（元）
基本每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損	($ 86,527)	397,330	($ 0.22)
稀釋每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損潛在普通股之影響	($ 86,527)	397,330	($ 0.22)

	114年4月1日至6月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損（元）
基本每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損	($ 179,650)	383,223	($ 0.47)
稀釋每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損潛在普通股之影響	($ 179,650)	383,223	($ 0.47)

	115年1月1日至6月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損（元）
基本每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損	($ 224,159)	396,013	($ 0.57)
稀釋每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損潛在普通股之影響	($ 225,890)	396,013	($ 0.57)

	114年1月1日至6月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損（元）
基本每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損	($ 390,069)	383,223	($ 1.02)
稀釋每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損潛在普通股之影響	($ 390,069)	383,223	($ 1.02)

民國115年及114年4月1日至6月30日暨民國115年及114年1月1日至6月30日，本公司之可轉換公司債因具有反稀釋效果，故不列入計算稀釋每股虧損。

(二十六)現金流量補充資訊

1.僅有部分現金支付之投資活動：

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
購置不動產、廠房及設備	$ 434,378	$ 718,969
加：期初應付設備款	214,843	143,808
減：期末應付設備款	(115,164)	(220,670)
減：利息資本化	(7,816)	(5,346)
本期支付現金	$ 526,241	$ 636,761

2.不影響現金流量之籌資活動：

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
可轉換公司債轉換成股本	$ 447,443	$ -
應付股利	$ 61,312	$ 60,790

(二十七)來自籌資活動之負債之變動

	115年					
	短期借款	租賃負債	應付公司債	存入保證金	應付股利	來自籌資活動之負債總額
1月1日	$ 493,192	$ 550,652	$1,118,833	$ 8,095	$ -	$ 2,170,772
籌資現金流量之變動	299,892	(12,761)	-	19,664	-	306,795
支付之利息	-	(6,510)	-	-	-	(6,510)
利息費用	-	6,510	13,189	-	-	19,699
宣告發放股利	-	-	-	-	61,312	61,312
其他非現金之變動	-	95	(501,909)	-	-	(501,814)
6月30日	$ 793,084	$ 537,986	$ 630,113	$ 27,759	$ 61,312	$ 2,050,254

	114年					
	短期借款	租賃負債	應付公司債	存入保證金	應付股利	來自籌資活動之負債總額
1月1日	$ 45,159	$ 595,693	$1,964,838	$ 8,095	$ -	$ 2,613,785
籌資現金流量之變動	1,515,272	(12,230)	(1,499,700)	-	-	3,342
支付之利息	-	(6,726)	-	-	-	(6,726)
利息費用	-	6,726	9,600	-	-	16,326
宣告發放股利	-	-	-	-	60,790	60,790
其他非現金之變動	-	(25,509)	-	-	-	(25,509)
6月30日	$1,560,431	$ 557,954	$ 474,738	$ 8,095	$ 60,790	$ 2,662,008

(二十八)與非控制權益之交易

1.子公司公司債轉換

本集團子公司嘉晶電子股份有限公司之第五次公司債截至民國 115 年 6 月 30 日止，因公司債轉換造成持股比率降低，使資本公積增加$51,975 及非控制權益增加$71,552。

2.處分子公司權益(未導致喪失控制)

本集團於民國 115 年 6 月 29 日出售本集團子公司嘉晶電子股份有限公司 5.01%股權，對價為$1,669,129(帳列其他應收款)。嘉晶電子股份有限公司非控制權益於出售日之帳面金額為$255,055，該交易增加非控制權益$257,542，歸屬於母公司業主之權益增加$1,414,074。

民國 115 年度嘉晶電子股份有限公司權益之變動對歸屬於母公司業主權益之影響如下：

	115年度	114年度
處分非控制權益之帳面金額	($ 255,055)	$ -
自非控制權益收取之對價	1,669,129	-
公司債轉換	51,975	-
資本公積－實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額	$ 1,466,049	$ -

七、關係人交易

(一)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本集團關係
漢民科技股份有限公司	本公司之董事
台灣高技股份有限公司	為本公司採權益法之被投資公司(註1)
世界先進積體電路股份有限公司	對本集團具有重大影響力之個體

註1：台灣高技股份有限公司於民國114年1月8日取得解散核准，已於民國114年第四季清算完結。

(二)與關係人間之重大交易事項

1.營業收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
商品銷售：		
對本集團具有重大影響力之個體-世界先進積體電路股份有限公司	$ 255,855	$ 192,198
其他關係人	-	2,273
合計	$ 255,855	$ 194,471

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
商品銷售：		
對本集團具有重大影響力之個體-世界先進積體電路股份有限公司	$ 487,840	$ 360,402
其他關係人	1,040	4,678
合計	$ 488,880	$ 365,080

上開銷貨係按一般銷貨價格及條件辦理。

2.進貨

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
商品購買：		
其他關係人	$ 231	$ 326
對本集團具有重大影響力之個體	166	194
合計	$ 397	$ 520

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
商品購買：		
其他關係人	$ 231	$ 1,537
對本集團具有重大影響力之個體	307	371
合計	$ 538	$ 1,908

上開進貨係按一般進貨價格及條件辦理。

3.應收關係人款項

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應收帳款：			
對本集團具有重大影響力之個體-世界先進積體電路股份有限公司	$ 253,778	$ 150,587	$ 153,859
其他關係人	-	1,339	1,177
合計	$ 253,778	$ 151,926	$ 155,036
其他應收款：			
其他關係人-漢民科技股份有限公司	$ 3,938	$ 5,953	$ 6,120

應收關係人款項主要來自銷售，應收款項於銷售日後 60 至 180 天到期。該應收款項並無抵押及附息。應收關係人款項並未提列備抵損失。

4.應付關係人款項

	115年6月30日	115年12月31日	114年6月30日
應付帳款：			
其他關係人	$ 395	$ 164	$ 572
對本集團具有重大影響力之個體	173	133	198
小計	568	297	770
其他應付款：			
其他關係人	70	809	105
對本集團具有重大影響力之個體	2,951	-	-
小計	3,021	809	105
合計	$ 3,589	$ 1,106	$ 875

應付關係人款項主要來自進貨交易、購置不動產、廠房及設備與勞務購買，並在購貨日或移轉日後二至三個月到期。該應付款項並無附息。

5.財產交易

(1)取得不動產、廠房及設備

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
對本集團具有重大影響力之個體-世界先進積體電路股份有限公司	$ 7,815	$ -

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
對本集團具有重大影響力之個體-世界先進積體電路股份有限公司	$ 54,874	$ -

(2)處分不動產、廠房及設備

	115年4月1日至6月30日		114年4月1日至6月30日	
	處分價款	處分(損)益	處分價款	處分(損)益
其他關係人-漢民	$ -	$ -	$ -	$ -

	115年1月1日至6月30日		114年1月1日至6月30日	
	處分價款	處分(損)益	處分價款	處分(損)益
其他關係人-漢民	$ -	$ -	$ 1,550	$ 1,388

6.其他

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
其他費用：		
其他關係人	$ -	$ -
合計	$ -	$ -

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
其他費用：		
其他關係人	$ 649	$ -
合計	$ 649	$ -

7.台灣高技股份有限公司於民國114年4月11日清算退回股款$31,785。

(三)主要管理階層薪酬資訊

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 18,138	$ 15,546
退職後福利	371	384
	$ 18,509	$ 15,930

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 44,957	$ 39,407
退職後福利	743	767
總計	$ 45,700	$ 40,174

八、質押之資產

本集團之資產提供擔保明細如下：

資產項目	帳面價值 115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	擔保用途
質押定期存款（表列按攤銷後成本衡量之金融資產-非流動）	$ 22,429	$ 22,429	$ 22,118	關稅保證及租賃保證金
質押定期存款（表列按攤銷後成本衡量之金融資產-流動）	14,231	14,231	14,231	租賃保證金
質押定期存款（表列按攤銷後成本衡量之金融資產-流動）	-	-	150,000	短期借款
	$ 36,660	$ 36,660	$ 186,349	

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)或有事項

無。

(二)承諾事項

1. 已簽約但尚未發生之資本支出

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
不動產、廠房及設備	$ 612,002	$ 667,601	$ 1,254,846

2. 本集團為增設設備以擴充產能，故與特定客戶簽訂產能保障合約，由客戶依約定預付款項美金 750 仟元。本集團於擴充設備完工後依約定期間及產能條件定期退還預付款。

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
產能保障合約（表列其他流動負債）	$ 2,608	$ 7,839	$ 10,459

十、重大之災害損失

無。

十一、重大之期後事項

無。

十二、其他

(一)資本管理

本集團之資本管理目標，係為保障集團能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，並為股東提供報酬。為了維持或調整資本結構，本集團可能會調整支付予股東之股利金額、退還資本予股東或發行新股以達成最適資本結構。

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
金融資產			
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	$ -	$ 756	$ 4,550
按攤銷後成本衡量之金融資產			
現金及約當現金	4,094,217	4,005,711	4,388,039
按攤銷後成本衡量之金融資產	36,660	36,660	686,349
應收票據	9,995	9,235	8,077
應收帳款(包含關係人)	1,352,254	1,097,282	967,506
其他應收款(包含關係人)	1,706,464	50,221	40,250
存出保證金	2,848	2,867	2,893
	$ 7,202,438	$ 5,202,732	$ 6,097,664

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	$ 793,084	$ 493,192	$ 1,560,431
透過損益按公允價值衡量之金融負債	-	1,358	-
應付帳款(包含關係人)	488,533	424,941	385,914
其他應付款(包含關係人)	789,701	778,491	810,760
應付公司債(包含一年或一營業週期內到期)	630,113	1,118,833	474,738
存入保證金	27,759	8,095	8,095
	$ 2,729,190	$ 2,824,910	$ 3,239,938
租賃負債	$ 537,986	$ 550,652	$ 557,954

2.財務風險管理

(1)本集團日常營運受多項財務風險之影響，包含市場風險(包括匯率風險、利率風險、及價格風險)、信用風險及流動性風險。本集團整體風險管理著重於金融市場的不可預測事項，並尋求可降低對本集團財務狀況及財務績效之潛在不利影響。

(2)本集團管理外幣匯率風險、利率風險、價格風險、信用風險及流動性風險等，以降低市場之不確定性對公司財務績效之潛在不利影響。本集團之重要財務規劃，均經審計委員會及董事會依相關規範及內部控制制度進行覆核。本集團於執行財務計劃時，均恪遵整體財務風險管理及權責劃分之作業程序。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團係跨國營運，因此受多種不同貨幣所產生之匯率風險，主要為美元、日幣及人民幣。相關匯率風險來自未來之商業交易、已認列之資產與負債，及對國外營運機構之淨投資。本集團的現金流入與流出，有一部份係以外幣為之，故有部分自然避險之效果；本集團匯率風險之管理，以避險為目的，不以獲利為目的。

B.匯率風險管理策略為定期檢視各種幣別資產及負債之淨部位，並對該淨部位進行風險管理；規避匯率風險工具之選擇，係以避險成本與避險期間為考量，以即期外匯交易、遠期外匯合約、購入外幣存款及指定特定應收款項作為主要規避匯率風險之工具。上述避險工具之幣別須與被避險項目相同，並透過避險工具與被避險項目合約條款之配合，以達避險有效性。

C.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司及部分子公司之功能性貨幣為台幣、人民幣及日幣)，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	115年6月30日		
(外幣:功能性貨幣)	外幣 (仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 36,277	31.85	$ 1,155,422
日幣：新台幣	29,874	0.1966	5,873
人民幣：新台幣	3,722	4.69	17,454
美金：日幣	495	162.0041	80,142
非貨幣性項目：無。			
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 23,911	31.85	$ 761,557
日幣：新台幣	111,385	0.1966	21,898
人民幣：新台幣	16,881	4.69	79,172
美金：日幣	543	162.0041	87,925
非貨幣性項目：無。			

(外幣:功能性貨幣)	114年12月31日 外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 29,452	31.419	$ 925,345
日幣：新台幣	67,848	0.2009	13,631
人民幣：新台幣	7,564	4.492	33,979
非貨幣性項目：無。			
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 21,132	31.419	$ 663,956
日幣：新台幣	63,038	0.2009	12,664
人民幣：新台幣	12,933	4.492	58,094
非貨幣性項目：無。			

(外幣:功能性貨幣)	114年6月30日 外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 23,725	29,588	$ 701,985
日幣：新台幣	162,089	0.2055	33,309
人民幣：新台幣	5,695	4.130	23,521
非貨幣性項目：無。			
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 17,703	29,588	$ 523,801
日幣：新台幣	33,229	0.2055	6,829
人民幣：新台幣	11,434	4.130	47,221
非貨幣性項目：無。			

D.本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國115年及114年4月1日至6月30日暨民國115年及114年1月1日至6月30日認列之全部兌換(損失)利益(含已實現及未實現)彙總金額分別為($2,196)、($43,550)、$7,518及($32,838)。

E.本集團因重大匯率波動影響之外幣市場風險分析如下：

	115年1月1日至6月30日		
	敏感度分析		
(外幣:功能性貨幣)	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 11,554	$ -
日幣：新台幣	1%	59	-
人民幣：新台幣	1%	175	-
美金：日幣	1%	801	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 7,616	$ -
日幣：新台幣	1%	219	-
人民幣：新台幣	1%	792	-
美金：日幣	1%	879	-

	114年1月1日至6月30日		
	敏感度分析		
(外幣:功能性貨幣)	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 7,020	$ -
日幣：新台幣	1%	333	-
人民幣：新台幣	1%	235	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	($ 5,238)	$ -
日幣：新台幣	1%	(68)	-
人民幣：新台幣	1%	(472)	-

價格風險

A.本集團暴露於價格風險的權益工具，係所持有帳列於透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

B.本集團主要投資於國內公司發行之權益工具，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌 1%，而其他所有因素維持不變之情況下，對民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日其他綜合損益因分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益投資之利益或損失分別增加或減少$2 及$46。

現金流量及公允價值利率風險

A.本集團之利率風險主要來自按浮動利率發行之短期借款，使集團暴露於現金流量利率風險。於民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，本集團按浮動利率發行之借款主要為美元計價。

B.本集團之借款係採攤銷後成本衡量，依據合約約定每年利率會重新訂價，因此本集團暴露於未來市場利率變動之風險。

C.當新台幣或美金借款利率上升或下跌 1 碼(0.25%)，而其他所有因素維持不變之情況下民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之稅後淨利將分別增加或減少$793 及$1,560，主要係因浮動利率借款導致利息費用隨之變動所致。

(2)信用風險

A.本集團之信用風險係因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而導致本集團財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款，及按攤銷後成本衡量的合約現金流量。

B.本集團係以集團角度建立信用風險之管理。對於往來之銀行及金融機構，均係信用良好之銀行及具投資等級以上之金融機構，始可被接納為交易對象。依內部明定之授信政策，集團內各營運個體與每一新客戶於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須對其進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。

C.本集團採用 IFRS9 提供前提假設，當合約款項按約定之支付條款逾期超過 90 天，視為已發生違約。

D.本集團採用 IFRS9 提供以下之前提假設，作為判斷自原始認列後金融工具之信用風險是否有顯著增加之依據：

(A)當合約款項按約定之支付條款逾期超過 30 天，視為金融資產自原始認列後信用風險已顯著增加。

(B)於櫃買中心交易之債券投資，具有任一外部評等機構於資產負債表日評比為投資等級者，視該金融資產為信用風險低。

E.本集團用以判定債務工具投資為信用減損之指標如下：

(A)發行人發生重大財務困難，或將進入破產或其他財務重整之可能性大增；

(B)發行人由於財務困難而使該金融資產之活絡市場消失；

(C)發行人延滯或不償付利息或本金；

(D)導致發行人違約有關之全國性或區域性經濟情況不利之變化。

F.本集團按貿易信用風險之特性將對客戶之應收帳款分組，採用簡化作法以準備矩陣為基礎估計預期信用損失。

G.本集團經追索程序後，對無法合理預期可回收金融資產之金額予以沖銷，惟本集團仍會持續進行追索之法律程序以保全債權之權利。

H.本集團對未來前瞻性的考量調整按特定期間歷史及現時資訊所建立之損失率，以估計應收帳款的備抵損失，民國 115 年 6 月 30 日、114 年 12 月 31 日及 114 年 6 月 30 日之準備矩陣如下：

	未逾期	逾期 30天內	逾期 31~90天	逾期 91~180天	逾期 180天以上	個別認定	合計
115年6月30日							
預期損失率	0.01%~1%	0.01~0.42%	0.01~0.63%	0.01~45.66%	100%	0.12~3.93%	
帳面價值總額	$1,339,573	$ 3,898	$ 76	$ 18,237	$ 29,563	$ -	$1,391,347
備抵損失	$ 157	$ 97	$ -	$ 9,276	$ 29,563	$ -	$ 39,093
114年12月31日							
預期損失率	0.01~1%	0.01~0.42%	0.01~0.63%	0.01~45.66%	100%	0.12~100%	
帳面價值總額	$1,059,347	$ 28,515	$ 8,236	$ -	$ 15,205	$ 25,072	$1,136,375
備抵損失	$ 1,206	$ 7	$ 8	$ -	$ 15,205	$ 22,667	$ 39,093
114年6月30日							
預期損失率	0.01~1%	0.01~0.42%	0.01~0.63%	0.01~45.66%	100%	38.24%	
帳面價值總額	$ 892,313	$ 24,284	$ 7,519	$ -	$ 18,659	$ 67,997	$1,010,772
備抵損失	$ -	$ 8	$ 438	$ -	$ 18,659	$ 24,161	$ 43,266

I.本集團採簡化作法之應收帳款備抵損失變動表如下：

	115年
	應收帳款
1月1日/6月30日	$ 39,093
	114年
	應收帳款
1月1日/6月30日	$ 43,266

J.按 12 個月預期信用損失衡量之按攤銷後成本衡量之金融資產，民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日評估之減損損失均為不重大。

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團內各營運個體執行，並由集團財務單位予以彙總。集團財務單位監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要，並在任何時候維持足夠之未支用的借款承諾額度，以使集團不致違反相關之借款限額或條款，此等預測考量集團之債務融資計畫、債務條款遵循、符合內部資產負債表之財務比率目標，及外部監管法令之要求，例如外匯管制等。

B. 各營運個體所持有之剩餘現金，在超過營運資金之管理所需時，將作適當之運用及投資，其所選擇之工具具有適當之到期日或足夠流動性，以因應上述預測並提供充足之調度水位。

C. 本集團未動用借款額度明細如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
浮動利率			
一年內到期	$ 275,969	$ 90,000	$ 90,000
固定利率			
一年內到期	1,700,947	2,186,808	2,119,569
	$ 1,976,916	$ 2,276,808	$ 2,209,569

D. 下表係本集團之非衍生金融負債，按相關到期日予以分組，非衍生金融負債係依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析如下。下表所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額：

非衍生金融負債：	1年內	1至2年內	2至3年內	3年以上
115年6月30日				
短期借款	$ 793,084	$ -	$ -	$ -
應付帳款(含關係人)	488,533	-	-	-
其他應付款(含關係人)	789,701	-	-	-
租賃負債	37,957	37,527	99,446	531,249
應付公司債	-	357,100	-	307,800
存入保證金	-	-	-	27,759
非衍生金融負債：	1年內	1至2年內	2至3年內	3年以上
114年12月31日				
短期借款	$ 509,795	$ -	$ -	$ -
應付帳款(含關係人)	424,941	-	-	-
其他應付款(含關係人)	778,491	-	-	-
租賃負債	37,562	37,517	103,191	554,819
應付公司債	-	487,000	-	722,400
存入保證金	-	-	-	8,095
非衍生金融負債：	1年內	1至2年內	2至3年內	3年以上
114年6月30日				
短期借款	$1,560,431	$ -	$ -	$ -
應付帳款(含關係人)	385,914	-	-	-
其他應付款(含關係人)	810,760	-	-	-
租賃負債	36,334	36,237	100,922	562,724
應付公司債	-	-	500,000	-
存入保證金	-	-	-	8,095

衍生金融負債：

民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日本集團並無操作衍生金融工具。

E.本集團並不預期到期日分析之現金流量發生時點會顯著提早，或實際金額會有顯著不同。

(三)公允價值資訊

1.為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。本集團投資之受益憑證的公允價值屬之。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。本集團投資之無活絡市場之權益工具投資屬之。

2.成本衡量之投資性不動產的公允價值資訊請詳附註六、(九)說明。

3.非以公允價值衡量之金融工具

(1)除下表所列者外，包括現金及約當現金、應收票據、應收帳款、其他應收款、短期借款、應付票據、應付帳款及其他應付款的帳面金額係公允價值之合理近似值：

	115年6月30日			
		公允價值		
	帳面金額	第一等級	第二等級	第三等級
金融負債：				
應付公司債	$ 630,113	$ -	$ 630,518	$ -

	114年12月31日			
		公允價值		
	帳面金額	第一等級	第二等級	第三等級
金融負債：				
應付公司債	$ 1,118,833	$ -	$ 1,129,933	$ -

	114年6月30日			
		公允價值		
	帳面金額	第一等級	第二等級	第三等級
金融負債：				
應付公司債	$ 474,738	$ -	$ 48,250	$ -

(2)用以估計公允價值所使用之方法及假設如下：

應付公司債：係本集團發行之可轉換公司債，以二元樹可轉債評價模型估計其公允價值。

4.以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產及負債之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

(1)本集團依資產及負債之性質分類，相關資訊如下：

115年6月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ -	$ -	$ -	$ -
負債				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
衍生工具	$ -	$ -	$ 3,201	$ 3,201

114年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ -	$ -	$ 756	$ 756
負債				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
衍生工具	$ -	$ -	($ 1,358)	($ 1,358)

114年6月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ -	$ -	$ 4,550	$ 4,550

(2)本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

A.本集團採用市場報價作為公允價輸入值(即第一等級)者，依工具之特性分列如下：

	上市(櫃)公司股票
市場報價	收盤價

B.除上述有活絡市場之金融工具外，其餘金融工具之公允價值係以評價技術或參考交易對手報價取得。透過評價技術所取得之公允價值可參照其他實質上條件及特性相似之金融工具之現時公允價值、現金流量折現法或以其他評價技術，包括以合併資產負債表日可取得之市場資訊運用模型計算而得(例如櫃買中心參考殖利率曲線、Reuters 商業本票利率平均報價)。

C.當評估非標準化且複雜性較低之金融工具時，例如無活絡市場之債務工具、利率交換合約、換匯合約及選擇權，本集團採用廣為市場參與者使用之評價技術。此類金融工具之評價模型所使用之參數通常為市場可觀察資訊。

D.衍生金融工具之評價係根據廣為市場使用者所接受之評價模型，例如折現法及選擇權定價模型。遠期外匯合約通常係根據目前之遠期匯率評價。

E.評價模型之產出係預估之概算值，而評價技術可能無法反映本集團持有金融工具及非金融工具之所有攸關因素。因此評價模型之預估值會適當地根據額外之參數予以調整，例如模型風險或流動性風險等。根據本集團之公允價值評價模型管理政策及相關之控制程序，管理階層相信為允當表達合併資產負債表中金融工具及非金融工具之公允價值，評價調整係屬適當且必要。在評價過程中所使用之價格資訊及參數係經審慎評估，且適當地根據目前市場狀況調整。

F.本集團將信用風險評價調整納入金融工具及非金融工具公允價值計算考量，以分別反映交易對手信用風險及本集團信用品質。

5.民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日無第一等級與第二等級間之任何移轉。

6.下表列示民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日第三等級之變動：

	第三等級	
	權益工具	混合工具
115年1月1日	$ 756	($ 1,358)
認列於損益之利益或損失		
帳列營業外收入及支出	-	4,559
認列於其他綜合損益之利益或損失		
帳列透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	(756)	-
115年6月30日	$ -	$ 3,201

	第三等級
	權益工具
114年1月1日	$ 8,551
帳列透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	(4,001)
114年6月30日	$ 4,550

7. 民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日無自第三等級轉入及轉出之情形。

8. 本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財會部門負責進行金融工具之獨立公允價值驗證，藉獨立來源資料使評價結果貼近市場狀態、確認資料來源係獨立、可靠、與其他資源一致以及代表可執行價格，並定期校準評價模型、進行回溯測試、更新評價模型所需輸入值及資料及其他任何必要之公允價值調整，以確保評價結果係屬合理。

9. 有關屬第三等級公允價值衡量項目所使用評價模型之重大不可觀察輸入值之量化資訊及重大不可觀察輸入值變動之敏感度分析說明如下：

	115年6月30日 公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間 （加權平均）	輸入值與 公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$ -	可類比上市上櫃公司法	本淨比乘數、缺乏市場流通性折價	本淨比：3.03	本淨比乘數愈高，公允價值愈高
				缺乏流動性折價：0.1~0.26	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低
混合工具：					
可轉換公司債	3,201	二元樹評價模型	無風險利率 股價 波動度	1.65% 86.9 65.83%	無風險利率愈高，公允價值愈低 股價愈高，公允價值愈高 股價波動愈高，公允價值愈高

	114年12月31日 公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間 （加權平均）	輸入值與 公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$ 756	可類比上市上櫃公司法	本淨比乘數、缺乏市場流通性折價	本淨比：1.96~5.64	本淨比乘數愈高，公允價值愈高
				缺乏流動性折價：0.1~0.26	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低

	114年12月31日 公允價值	評價技術	重大不可觀 察輸入值	區間 （加權平均）	輸入值與 公允價值關係
混合工具：					
可轉換公司債	1,358	二元樹評價 模型	無風險利率 股價 波動度	1.30% 51.8 57.01%	無風險利率愈高 ，公允價值愈低 股價愈高，公允 價值愈高 股價波動愈高， 公允價值愈高

	114年6月30日 公允價值	評價技術	重大不可觀 察輸入值	區間 （加權平均）	輸入值與 公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司 股票	$ 4,550	可類比上市 上櫃公司法	本淨比乘數、 缺乏市場流通 性折價	本淨比： 2.02~7.84	本淨比乘數愈高 ，公允價值愈高
				缺乏流動性折 價：0.1~0.26	缺乏市場流通性 折價愈高，公允 價值愈低

10. 本集團經審慎評估選擇採用之評價模型及評價參數，惟當使用不同之評價模型或評價參數可能導致評價之結果不同。針對分類為第三等級之金融資產及金融負債，若評價參數變動，則對本期損益或其他綜合損益之影響如下：

			115年6月30日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產						
權益工具	本淨比乘數	±1%	$ -	$ -	$ 2	($ 2)
金融負債						
混合工具	無風險利率	±1%	$ 32	($ 32)	$ -	$ -

			114年12月31日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產						
權益工具	本淨比乘數	±1%	$ -	$ -	$ 8	($ 8)
金融負債						
混合工具	無風險利率	±1%	$ 14	($ 14)	$ -	$ -

			114年6月30日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產						
權益工具	本淨比乘數	±1%	$ -	$ -	$ 46	($ 46)

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1.資金貸與他人：無。

2.為他人背書保證：無。

3.期末持有之重大有價證券(不包含投資子公司、關係企業及合資控制部分)：請詳附表一。

4.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表二。

5.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表三。

6.其他:母子公司間業務關係及重大交易往來情形：請詳附表四。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司)：請詳附表五。

(三)大陸投資資訊

1.基本資料：請詳附表六。

2.直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項：請詳附表七。

十四、部門資訊

(一)一般性資訊

本集團僅經營單一產業，且主要營運決策者係以集團整體評估績效及分配資源，經辨認本集團為單一應報導部門。

(二)部門資訊

提供予主要營運決策者之應報導部門資訊如下：

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
來自外部客戶之收入	$ 3,329,828	$ 2,662,425
部門間收入	$ -	$ -
部門損益	($ 102,414)	($ 406,848)
部門資產	$ 14,843,140	$ 13,387,555

(三)部門損益之調節資訊

無。

漢磊科技股份有限公司及子公司

期末持有之重大有價證券（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國115年6月30日

附表一

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

持有之公司	有價證券種類及名稱（註1）	與有價證券發行人之關係（註2）	帳列科目	期末 股數	期末 帳面金額（註3）	期末 持股比例	期末 公允價值	備註（註4）
嘉晶電子(股)公司	大中票券金融(股)公司普通股	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資-非流動	1,164	$ 17	0.00%	$ 17	
威諾投資(股)公司	昌暘科技(股)公司普通股	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資-非流動	127,500	-	4.36%	-	
威諾投資(股)公司	易碼科技(股)公司普通股	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資-非流動	298,760	-	6.16%	-	
威諾投資(股)公司	祥誠科技(股)公司普通股	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資-非流動	1,000,000	-	4.50%	-	
威諾投資(股)公司	CT Micro International Corp. 普通股	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資-非流動	11,147,890	-	8.01%	-	
威諾投資(股)公司	究心公益科技(股)公司普通股	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資-非流動	125,000	-	2.60%	-	

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際財務報導準則第9號「金融工具」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。
註2：有價證券發行人非屬關係人者，該欄免填。
註3：按公允價值衡量者，帳面金額乙欄請填公允價值評價調整後及扣除累計減損之帳面餘額；非屬按公允價值衡量者，帳面金額乙欄請填原始取得成本或攤銷後成本扣除累計減損之帳面餘額。
註4：所列有價證券有因提供擔保、質押借款或其他依約定而受限制使用者，應於備註欄註明提供擔保或質借股數、擔保或質借金額及限制使用情形。

漢磊科技股份有限公司及子公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國115年1月1日至6月30日

附表二

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率	
嘉晶電子(股)公司	世界先進積體電路股份有限公司	對本集團具重大影響力之個體	（銷貨）	($ 487,840)	14.65%	月結60天	-	與一般交易條件相同	$ 253,778	18.77%	
嘉晶電子股份有限公司	漢磊科技股份有限公司	母公司	（銷貨）	(198,396)	11.05%	月結30-90天	-	與一般交易條件相同	156,208	11.45%	

註1：屬來料加工及加工後再運回者，本集團並未將其作為進銷貨處理。

漢磊科技股份有限公司及子公司

應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國115年6月30日

附表三

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵損失金額
					金額	處理方式		
嘉晶電子股份有限公司	漢磊科技股份有限公司	母公司	$ 253,778	3.14	$ 31,807	期後收款	$ -	$ -
嘉晶電子股份有限公司	世界先進積體電路股份有限公司	對本集團具重大影響力之個體	156,208	5.58	40,777	期後收款	30,437	-

漢磊科技股份有限公司及子公司

母子公司間業務關係及重大交易往來情形

民國115年1月1日至6月30日

附表四

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號 (註1)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率 (註3)
0	漢磊科技(股)公司	嘉晶電子(股)公司	1	營業收入	$ 3,050	按一般交易條件辦理	0.09%
0	漢磊科技(股)公司	嘉晶電子(股)公司	1	營業成本	116,625	按一般交易條件辦理	3.50%
0	漢磊科技(股)公司	嘉晶電子(股)公司	1	加工費	81,771	按一般交易條件辦理	2.46%
0	漢磊科技(股)公司	嘉晶電子(股)公司	1	其他應收款	92,393	收款條件為月結30天至90天	0.62%
0	漢磊科技(股)公司	嘉晶電子(股)公司	1	應付帳款	93,942	付款條件為月結30天至90天	0.63%
0	漢磊科技(股)公司	嘉晶電子(股)公司	1	其他應付款	72,696	付款條件為月結30天至90天	0.49%
0	漢磊科技(股)公司	上海漢磊電子貿易有限公司	1	營業收入	1,278	按一般交易條件辦理	0.04%
0	漢磊科技(股)公司	上海漢磊電子貿易有限公司	1	應收帳款	1,185	收款條件為月結90天至180天	0.01%
0	漢磊科技(股)公司	日本嘉晶電子株式會社	1	營業收入	2,761	按一般交易條件辦理	0.08%
1	嘉晶電子(股)公司	日本嘉晶電子株式會社	3	營業收入	43,119	按一般交易條件辦理	1.29%
1	嘉晶電子(股)公司	日本嘉晶電子株式會社	3	應收帳款	26,612	收款條件為月結90天至180天	0.18%

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

(1).母公司填0。

(2).子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須重複揭露)：

(1).母公司對子公司。

(2).子公司對母公司。

(3).子公司對子公司。

註3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債項目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益項目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

註4：本表之重要交易往來情形得由公司依重大性原則決定是否須列示。

漢磊科技股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國115年1月1日至6月30日

附表五

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱（註1、2）	所在地區	主要營業項目	原始投資金額 本期期末	原始投資金額 去年年底	期末持有 股數	期末持有 比率	期末持有 帳面金額	被投資公司本期損益（註2(2)）	本期認列之投資損益（註2(3)）	備註
漢磊科技(股)公司	威諾投資(股)公司	台灣	一般投資業	$ 250,000	$ 250,000	15,000,000	100.00%	$ 81,528	($ 469)	($ 469)	
漢磊科技(股)公司	嘉晶電子(股)公司	台灣	半導體產業	2,001,343	2,001,343	152,461,680	52.51%	2,743,308	288,329	166,583	
威諾投資(股)公司	Wellknown Holding Company Ltd.	薩摩亞	各種事業之投資業務	4,837	4,837	150,000	100.00%	768	1,175	1,175	
嘉晶電子(股)公司	日本嘉晶電子株式會社	日本	磊晶矽晶圓之買賣	2,740	2,740	200	100.00%	8,169	(1,116)	(1,116)	

註1：公開發行公司如設有國外控股公司且依當地法令規定以合併財務報告為主要財務報告者，有關國外被投資公司資訊之揭露，得僅揭露至該控股公司之相關資訊。

註2：非屬註1所述情形者，依下列規定填寫：

（1）「被投資公司名稱」、「所在地區」、「主要營業項目」、「原始投資金額」及「期末持股情形」等欄，應依本（公開發行）公司轉投資情形及每一直接或間接控制之被投資公司再轉投資情形依序填寫，並於備註欄註明各被投資公司與本（公開發行）公司之關係（如係屬子公司或孫公司）。

（2）「被投資公司本期損益」乙欄，應填寫各被投資公司之本期損益金額。

（3）「本期認列之投資損益」乙欄，僅須填寫本（公開發行）公司認列直接轉投資之各子公司及採權益法評價之各被投資公司之損益金額，餘得免填。於填寫「認列直接轉投資之各子公司本期損益金額」時，應確認各子公司本期損益金額業已包含其再轉投資依規定應認列之投資損益。

漢磊科技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊－基本資料

民國115年1月1日至6月30日

附表六

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式 (註1)	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額 匯出	本期匯出或收回投資金額 收回	本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益 (註2(2)之C)	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
上海漢磊電子貿易有限公司	貿易業	$ 4,598	2	$ 4,598	$ -	$ -	$ 4,598	$ 1,175	100.00%	$ 1,175	$ 696	$ 48,199	

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
上海漢磊電子貿易有限公司	$ 4,598	$ 4,598	$ 5,232,715

註1：投資方式區分為下列三種，標示種類別即可：

(1).直接赴大陸地區從事投資。

(2).透過第三地區公司再投資大陸(係由Wellknown Holding Company Ltd.(所在地區：薩摩亞)投資上海漢磊電子貿易有限公司)。

(3).其他方式。

註2：本期認列投資損益欄中：

(1).若屬籌備中，尚無投資損益者，應予註明。

(2).投資損益認列基礎分為下列三種，應予註明。

A.經與中華民國會計師事務所有合作關係之國際性會計師事務所查核之財務報告。

B.經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報告。

C.自結未經會計師查核之財務報表。

註3：本表相關數字應以新臺幣列示。

漢磊科技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊－直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項

民國115年1月1日至6月30日

附表七

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	進(銷)貨		財產交易		應收(付)帳款		票據背書保證或提供擔保品		資金融通				其他
	金額	%	金額	%	餘額	%	期末餘額	目的	最高餘額	期末餘額	利率區間	當期利息	
上海漢磊電子貿易有限公司	$ 1,278	0.04%	$ -	-	$ 1,185	0.17%	$ -	-	$ -	$ -	-	$ -	